

2016 年度事業活動報告

(2016 年 5 月 1 日～2017 年 4 月 30 日)

アジアの女性と子どもネットワークは 1996 年 5 月に設立しました。設立から 20 年目の節目の年にあたり、これまでの活動を振り返る「20 年のあゆみ」をまとめ、冊子にして発行するとともに展示パネルも作成し、各イベントで多くの方々に見ていただくことができました。

国際協力活動では、バン・メーランカムスクールに図書館を建設、昨年から継続の横浜女学院との提携事業では、「ガールズサンタ」としてチェンライ県の山間部の学校の子どものためのクリスマスイベントを実施できるように支援を行いました。

子どもの商業的性的搾取の根絶をめざす活動では、タイのストリートチルドレンの現状についての勉強会を開催し、HIV 感染のリスクが高いストリートチルドレンのについて学び、この現状を発信する機会を持つことができました。

国際協力活動

1. おなかいっぱいプロジェクト

今年度は、昨年度に引き続きチェンライ県のチェンセンにあるストリートチルドレンの居場所である「ドロップインセンター」の食費の支援を行いました。

近年経済成長が著しいタイには、近隣諸国から国境を越えて移動をしてくる人々の数が増え続けています。国籍を持たない人も多いため、仕事に就くのも難しい状況で、貧困生活を余儀なくされています。このような家庭の子どもたちはストリートチルドレンになる確率が高いのが現状です。現在、チェンマイ市内には約 600 人のストリートチルドレンがいます。

「ドロップインセンター」ではこのような子どもたちの栄養補給のための給食支援を行っています。

この事業は一口 500 円の「まんぷく基金」、「書き損じはがき」の寄付で賄われています。

3. AIDS 孤児里親支援

例年と同じくチェンマイ県の AIDS 孤児施設「希望の家」と「愛の家」に学費の支援金を送りました。タイ国籍を持っている子どもたちは無料で薬を飲むことができるようになり、タイの AIDS 事情は良い方向に向かっています。しかしかつて HIV 感染者が急激に増えた頃には徹底していた性教育が下火になってきたため、最近では若者の間で HIV 感染者が増加しており、新たな課題がでてきているようです。

「愛の家」では毎日スラムから通ってくる子どもたちのデイケアの人数が増加しています。

4. トイライブラリープロジェクト

2017 年 3 月、日本おもちゃ図書館財団の協力を得て、チェンマイ県の「愛の家」デイケアセンター、アーサーパッターナードック財団の「ドロップインセンター」、チェンライ県の「ホーイマカムポンチャイルドケアセンター」「バラチャイルドケアセンター」「ドイハーン幼稚園」「パーサー幼稚園」「バーンジャドウチャイルドケアセンター」「ポーンナムローンチャイルドケアセンター」の計 8 か所におもちゃを届けました。

5. かいこプロジェクト

桑の育成に苦勞を重ねていたバン・メーランカムスクールで 2016 年 8 月末にかいこの試験飼育が行われました。小学 4 年生から中学 3 年生までの生徒 10 名が飼育を担当し、9 月 21 日に約 2kg の繭を収穫しました。本格的なプロジェクト実施に向けての第一歩です。

6. ガールズサンタプロジェクト

2016 年 12 月 17 日、チェンライ県ムアン郡フェイチョンプー地区のコックノーイスクールにてクリスマス会が開催されました。この学校の寮にはミャンマーから来たアカ族の子どもが親と離れて暮らしています。この子どもたちを喜ばせようとチェンマイ県メイヤオ郡に住んでいる子どもたちがリーダーとなって企画し、クリスマス会が開催されました。

言葉が通じない環境で親と離れて暮らしているミャンマーの子どもたちは大いに楽しみました。クリスマスプレゼントには寮での生活に欠かせないバスタオルや歯ブラシ、石けんなどが送られました。

この事業は横浜女学院の有志の皆さまのご協力で実施しました。

7. 図書館建設プロジェクト

子どもたちに読書の習慣ができ、本を通して多くの知識を得るとともに創造力や情操を育てることを目的とし、バン・メーランカムスクールに図書館を建設しました。

バン・メーランカムスクールは、校舎の改修に伴い、これまでの図書館が使用できなくなりました。貧困家庭が多く、自由に本を買うことが出来ない環境であるうえ、寮生活をしている子どもは、毎日学校で過ごしているために、放課後図書館で本を読む時間を持つ事を望んでいるという学校からの要請で 2016 年 9 月に着工し、2017 年 1 月末に完成しました。2017 年 3 月には落成式が執り行われ、マリ代表と山本が参加しました。

また、この図書館に向けて神奈川県的女性団体 2 か所から本のご寄付を受けました。

8. フェアトレード

タイにある SABU-SABU という会社で女性たちが手作りした石けんは今年度も継続して販売しています。また、ストリートチルドレンの支援を行うアーサーパッターナードック財団の子どもたちが作った商品もフェアトレードで買い取り、各イベントで販売しています。

国内活動

1. 子どもの商業的性的搾取の根絶をめざす活動

「子ども買春・子どもポルノ」は ILO が定めた、第 182 号条約『最悪の形態の児童労働の禁止及び撤廃のための即時の行動に関する条約（最悪の形態の児童労働条約）』では、児童労働の中でも最も搾取的な労働として指定されています。

「子どもポルノ・子ども買春」の根絶をめざし、今年も 5 月 6 月に「STOP 児童労働」キャンペーンに参加しました。

2. 東日本大震災復興支援事業・熊本地震緊急支援

東日本大震災復興支援事業は、2011年から支援を続けている陸前高田市の子育て支援施設「きらりんきつず」を今年も支援しました。

また、熊本地震に関する写真パネル展示を6月28日～30日に開催された「ふれあい交流の広場」の会場内で実施しました。

3. 報告会

7月2日、フォーラム南太田にて長年ストリートチルドレンの子どもたちの支援を続けている出羽明子さんを迎えてタイのストリートチルドレンの現状、ストリートチルドレンとHIV感染等に関する話を聞く勉強会を開催しました。

4. 各種イベントへの参加

2016年度は以下のイベントに参加し、広報活動を行う他、フェアトレード品の販売などを行いました。多くの方々との繋がりを作ることができました。

(1) あーすフェスタかながわ 2016

2016年5月14日（土）～15日（日）@本郷台あーすプラザ

(2) 横須賀手工芸協会作品展

2016年5月21日（土）@横須賀文化会館

(3) ふれあい交流の広場

2016年6月28日（火）～30日（木）@神奈川県民サポートセンター

(4) AIDS文化フォーラム

2016年8月5日（金）～7日（日）@神奈川県民サポートセンター

(5) グローバルフェスタ JAPAN 2016

2016年10月1日（土）～2日（日）@お台場センタープロムナード

(6) よこはま国際協力フェスタ 2016

2016年10月8日（土）～10日（月・祝）@みなとみらいグランモール公園

(7) ポレポレまつり 2016

2016年10月29日（土）@本牧いずみ公園

(8) 都筑区民まつり

2016年11月3日 @センター北会場

(9) 世界AIDSデーイベント in よこはま 2016

2016年11月26日（土）@横浜 SOGO 前イベントスペース

(10) 中区多文化フェスタ 2016

2016年12月11日（日）@技能文化会館

(11) シルキークリスマス

2016年12月18日（日）@シルク博物館

(12) 国際女性デー2016

2017年3月5日（日）@アートフォーラムあざみ野

5. 定例活動

(1) ボランティアデー

毎月第3木曜日午後1時30分～5時、事務局でボランティアデーが行われています。ニューズレターの発送を始め、書き損じはがきの整理、リーフレットの作成、バザー準備等の作業を行いました。

(2) バザー準備

商品管理、整理、発送等作業を、バザーにあわせて随時ボランティアが集まり、実施しました。

6. 広報活動

(1) 20年のあゆみ

アジアの女性と子どもネットワーク設立20年を記念して20年間の活動をまとめた小冊子を発行、AWC通信と共に発送しました。

(2) AWC通信

2016年12月20日 AWC通信を発行しました。

(3) AWC事務局便り

2016年度は8号発行、FAX配信5人、メール配信78人の他、寄付御礼にも同封しており、発行枚数は増えています。

(4) 報告書発行

図書館建設プロジェクト、ガールズサンタ、トイライブラリープロジェクト、キルトプレゼントの各事業に関して報告書を作成、発送しました。

(5) ホームページ

新しい情報を多くの方に知っていただけるように、常にホームページに事業をアップできるように努めました。

7. 書き損じはがき

「おなかいっぱいプロジェクト」の寄付として書き損じはがきを収集しています。書き損じはがき2枚で3食の給食を届けることができる寄付で、今年度も多くの方から書き損じはがきをご寄付いただきました。